

平成二十六年一月十日より

展 観 目 録
「 新 春 を 寿 ぐ 道 具 」

表千家北山会館

京都市北区上賀茂桜井町61番地
075-724-8000

<http://www.kitayamakaikan.jp>

◎ 展示室

掛物

山本行範筆 和歌 相生松風ノ歌

「松によする祝 行範

相生のこの双本に伝わりて

久しかるべき宿の松風」

而妙齋箱

花入

浅黄交趾 三ツ耳

即全造

掛物

備前土 長茄子

弘入作

惺齋箱

掛物

竹内栖鳳筆 慈姑(くわい)ノ絵

水指

即中齋好 蓬萊蒔絵 溜 手桶

宗哲作

掛物

惺齋筆 若松絵賛 「萬戸尽逢春」 好表具

釜

而妙齋好 真形 「千年翠福寿海」

與兵衛作

棚

太宰府天満宮 楠古材 好文棚

小兵衛作

而妙齋箱

掛物

即中齋賛 「福如東海 寿比南山」 而妙齋(岑一郎)筆 青海波ノ絵

茶碗

而妙齋好 絵唐津 沓形

重利作

掛物

赤 而妙齋筆 「寿色」 松ノ絵

吉左衛門作

掛物

金島桂華筆 富士ノ絵

水指

而妙齋手造 黒 銘 巖松

掛物

赤地 金欄手 菱馬 (昭和四十一年)

即全造

掛物

而妙齋筆一行 「春風生福寿」

茶器 惺齋好 氷梅絵 黒大棗・黒小雪吹 一双

宗哲作

掛物 間宮英宗筆 馬絵賛

菓子器 而妙齋好 松唐草蒔絵 縁高

一閑作

水指 高田焼 菱馬

即中齋箱

掛物 而妙齋筆一行 「萬里蹄軽」

水指 惺齋好 萩焼 梅形平

新兵衛作

茶碗 乾山写 田家梅

即全造

日出松 御題朝 (昭和四十九年)

即全造

掛物 大綱宗彦筆 和歌 埋火ノ歌

「何となく春めくものハそら焼(だき)の
むめがかかほる埋火の本」

而妙齋箱

蓆盆 而妙齋好 竹曲

正玄作

灰器 而妙齋好 梅鉢紋 利休四百年忌ノ折

吉左衛門作

茶杓 即中齋作 銘 雪晴 白南天 即中齋筒

即中齋(覚二郎)作 銘 よろこび

釘 釘類一式 浄益作

香合 萬古焼 菱馬

惺齋箱

九谷焼 染付 開扇

惺齋箱

服紗 而妙齋好 桐唐草紋 三色

大阪有香作

◎ 呈茶ロビー

掛物

隨應戒仙筆 富士繪賛「脚下雲生雪萬年」

即中齋筆 横物「千里同風」額装

◎ 立礼席

掛物

即中齋筆 金泥 紅唐紙 宝舟繪賛「福寿」

花入

高取焼 掛

惺齋箱

釜

瓢形

浄中作

水指

而妙齋好 松ノ絵

善五郎造

茶器

惺齋好 松喰鶴蒔絵 雪吹

宗哲作

茶碗

赤 惺齋自筆 桐ノ絵

惺入作

替

金海写

妙全造

茶杓

牙

建水

唐銅 コマツナギ

蓋置

高取